

平成 28年 6月 1日

し ょ う よ う

# 松陽

太陽のように  
まぶしい笑顔で  
元気一杯の松陽寮!

第107号

<発行> 広島県立障害者療育支援センター 松陽寮  
発行責任者 小家石 龍次  
739-0133 東広島市八本松町米満 198-1  
TEL 082-428-6671  
FAX 082-428-6670  
URL <http://www.ryoiKu-hiroshima.gr.jp>  
E-mail [syouyou@hiroshima-wsc.jp](mailto:syouyou@hiroshima-wsc.jp)



## 異動挨拶

4月から第3支援課長を命じられました中杉です。

昭和61年10月、初めて支援業務についてのが松陽寮第3支援課です。以後施設の異動を繰り返し松陽寮の勤務は延18年6か月、うち11年6か月が第3支援課です。特に思い入れのあるこの課で支援にあたらせていただきます。

この間制度も変わり、また施設も改築（一部改築中）されましたが、ハード面に負けないようソフト面において励んでいく所存です。よろしくお願いいたします。

第3支援課長 中杉 義宏



## 心あらたに

今から約5年前、松陽寮で働き始めました。まったく経験のない職種で、最初はとまどいやビックリすることの連続でした。時間が経つにつれて利用者の皆さんとコミュニケーションがとれるようになり、慣れてきました。この間先輩職員の皆さんから援助や助言をいただき、とても心強く感じていました。



この4月からは第1支援課に配属となりました。改めて初心に戻り、利用者の皆さんが楽しく充実した施設生活を送れるよう、支援してまいります。

よろしくお願いいたします。

第1支援課 中山 浩生

## 米寿のお祝い

この度、2ファミリーの阪井さんは、2月をもって、松陽寮では最高齢の88歳を迎えることとなりました。

誕生日会では、紫のちゃんちゃんこ帽子をかぶり、会を行いました。阪井さん本人は、いつもと変わらない様子でしたが…。

阪井さんは88歳とは思えないほど、早歩き！日中活動にも積極的に参加して、いつもとっても元気に生活されています。

これからも、体調に気を付けて、元気に、そして、充実した日々を送ってください。



第2支援課 藤田 拓朗



## いきいき（アルミ缶リサイクル）作業が表彰されました



平成16年12月から活動してきた「いきいき作業グループ」の日頃のリサイクル活動が認められ、本田春壮商店様の推薦により、この度、日本アルミ缶リサイクル協会様より表彰を受けました。

2月19日の表彰式には、アルミ缶リサイクル協会理事大西様並びに本田春壮商店東広島営業所長本田様にもご出席いただき、表彰状と副賞が授与され、副賞で缶つぶし機を購入しました。

これからも、保護者会、職員の皆様のご協力を得ながら、よりよい生産活動ができるよう努めていきたいと思っています。

第1支援課 宮脇 誠

# せまいながらも楽しい我が家

3月4日から、厚生ゲストハウスでの生活が始まりました。  
せまい空間での生活に不安もありましたが、皆で力を合わせ、新しい場所での生活を  
楽しみに毎日頑張ってます。

第1支援課の皆さんです



## 最近の笑顔です



### 行事予定

- 6月 5日 課別懇談会  
舞踊団観劇
- 6月 19日 松陽寮  
スポレク祭
- 7月30日 平岩夏祭り

### 編集後記

これから暑い夏がやってきます。  
皆さん「元気に・明るく・いきいきと」  
をモットーに、頑張っていきましょう。  
来年の春にはまた皆で3年ぶりの花  
見会を楽しもう。